

## ニュースリリース

### 「千葉大学との提携による ” 真菌 ” への研究領域拡大のお知らせ」

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ（東京都品川区、以下 NGS）は千葉大学真菌医学研究センター系統・化学分野 矢口貴志助教授との間で、矢口助教授の真菌の分離・培養・同定技術を応用した有用物質探索を共同で行うことに関し、今般合意に達しましたのでお知らせ致します。

当社は、マレーシア国立森林研究所( FRIM )、サラワク州バイオダイバーシティセンター( SBC )、ペラ州 BioPerak 社との間で、マレーシア全土に生息する生物資源を合法的に研究利用できる契約を締結しており、FRIM 敷地内に自社研究所を所有するバイオベンチャー企業であり、2006年には、新規骨格構造を有する抗生物質をマレーシア土壌より発見、特許出願するなど、日本国内における海外生物資源を利用した生物資源探索研究ではパイオニアであります。

一方、千葉大学真菌医学研究センターは、ナショナル バイオ リソース プロジェクトにおいて、病原微生物の中核研究機関として認定されており、病原真菌・放線菌の収集・保存・提供体制の整備を進め、既に約13,000株を保存する成果に至っています。中でも系統・化学分野は、病原真菌において、形態・生理・DNA 解析などに基づいた多相的な分類、同定研究および分子生物学的研究を実施しており、真菌学の研究においては、国内でも有数の技術と実績を誇る研究室です。

生物多様性条約の発効以降、個々の資源国が自国の資源の重要性に目覚めて保護主義的な流れが強くなる中、本研究で NGS 側は、合法的に海外生物資源にアクセスし商業 / 研究利用できる環境を千葉大学側へ提供します。千葉大学側は、国内製薬企業出身であり、真菌からの有用物質探索の権威である矢口助教授により、高い研究開発レベルの技術移転をまず NGS 側に行うことに着手し、一方で真菌研究設備など物理的な側面の指導も順次行う計画です。2007年春には、マレーシアの生物資源からの有用物質探索の魅力さをさらに成果へと結び付けるべく真菌における本格的な共同研究ステージへと進捗させます。

現在、天然物創薬における真菌からの探索研究の果たす役割は非常に大きく、真菌は医薬品開発を目標とした低分子化合物探索研究には欠かせない生物資源であるといえます。本共同研究では、ターゲット真菌を戦略的に分離し、自社スクリーニングにより発見された当該生理活性物質の精製・単離・構造解析等の研究を当社で実施することにより、より迅速に成果へと結び付けたいと考えています。

本共同研究の実施は、NGS が独自で獲得している海外生物資源へのアクセス権を生かし、自社研究開発の質をさらに高められるのと同時に、真菌からの有用物質探索に興味を持つクライアントとの新たな共同研究スキームを担うというマーケットニーズを理解した生物資源活用のための戦略的な取組みであり、日本ならびにマレーシアの社会に貢献できるものと考えております。

平成18年10月16日

株式会社ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ  
代表取締役社長 清田圭一

**参考：**

生物多様性条約(CBD)とは、1992年リオデジャネイロで開催された国連環境開発会議(リオ環境サミット)で採択され翌1993年に発効した国際条約であり、この条約の主な目的は、生物多様性の保全およびその構成要素の持続的な利用および遺伝資源の利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分です。この条約の発効により、遺伝資源提供国の許可を得ないまま遺伝資源を利用することは不可能になっています。

また、マレーシアは、日本の国土の約4/5程度の面積にもかかわらず、世界の生物種の約10%が存在していることが統計的に知られ、世界のメガダイバーシティ国家(生物多様性が豊かな17カ国)のひとつに数えられる程、生物資源が豊かな国として認められています。

当社のビジネスは、資源国との共同研究の成果を当該研究機関、研究員とシェアすることをポリシーとしており、発生する知的財産権は資源国と共同で権利化することこそ、生物多様性条約を遵守し、日本の国益と資源国の国益に真に貢献できるものであると考えています。

クライアント企業の皆様は、当社と共同研究契約を締結していただくだけで、提携資源国からの信頼を真に得ながら、合法的に海外生物資源を研究利用していただける点が、当社と国内外の類似企業との大きな差別化です。コンプライアンスの側面からもご安心いただけます。

株式会社 ニムラ・ジェネティック・ソリューションズ

本社：東京都品川区大崎1-19-10-2F

設立：2000年6月

資本金：404,695千円

従業員数：40名(2005年11月現在)

事業内容：生物資源由来の有用物質の探索研究・開発

連結子会社：Nimura Genetic Solutions (M) SDN.BHD. (マレーシア現地法人)